東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2018年7月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	雑用水系循環水ポンプ洗浄用コネクション止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	5 号 機	復水ろ過装置/復水脱塩装置制御盤の盤内ファンに異音およびヒューズ切れを確認した。当該事象の原 因を調査し点検・修理。	
3		非常用ディーゼル発電機(B)の定例試験時、No. 12シリンダー排気管継手部より微量の凝縮水の漏れを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
4	7号機	タービン建屋地下1階(管理区域)での床面穴あけ作業時、埋設電線管(樹脂製)を損傷させたことを確認した。作業前に電源を切る安全処置は実施済み。当該電線管を点検・修理。	
5		水処理装置の点検時、No. 3塩酸通薬流量計のフランジパッキンガイド固定用アームが外れていることを確認した。当該部を修理。	